

最新鋭の災害対応

特殊消防ポンプ自動車

配置



- 全 長～574cm
- 全 幅～188cm
- 前 高～265cm
- エンジン～150馬力

このたび、山梨消防署に最新鋭の消防ポンプ自動車^①が配備されました。
この車両は、管内の災害出場の他に国で組織する緊急消防援助隊の消火隊に登録されており、大規模な地震や台風による災害が発生した時には県内だけではなく、近隣の都府県にも出場します。
さらに、山間地や狭い道路でも走行できるようにコンパクトに設計されています。
また、積載はしご及びホース延長用ホースカーには動力昇降装置が設けられるなど、隊員の負担が軽減されるよう工夫がされています。

腕用ポンプ寄贈

平成十七年八月十八日に山梨県立日川高等学校から山梨消防署に腕用ポンプが寄贈されました。

この腕用ポンプは、旧制日川中学校時代（昭和二十二年以前）から学校に設置されていました。

昭和二十七年には、校長を隊長として生徒による特設消防隊を組織し、当時木造であった校舎を火災から守ってきました。

現在においても、日川高校特設消防隊は存続し、生徒による初期消火や重要書類等の搬出を目的として伝統が受け継がれています。

寄贈された腕用ポンプは、山梨消防署一階ロビーに当時のままの形で展示されています。



遠藤健太 古屋貴史 山下拓也 近藤直哉

ニューフェイス

《新人消防士紹介》

平成十八年四月一日、消防士を拝命され現在、山梨県消防学校において、六ヶ月間の初任科教育を受けています。
十月には第一線に配属され、地域住民の負託に応えるべく、一生懸命、勉強、訓練に励んでいます。